

## 咳エチケットで感染予防！

- マスクをせず、咳やくしゃみをする**と病原体が2～3メートル飛ぶ**と言われています。くしゃみをするときは、周囲の人から顔をそむけたり2～3メートルくらい離れましょう。
- 現在、感染が多く報告されている新型コロナウイルスやRSウイルスは、咳やくしゃみの飛沫により感染する感染症です。咳エチケットとは、これらの感染症を他者に感染させないため、個人が咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って、口や鼻を押さえることです。



### 3つの正しい咳エチケット

#### ①マスクを着用する



※鼻から顎までを覆い、隙間がないようにつけましょう。

#### ②ティッシュ・ハンカチなどで口や鼻を覆う。



※ティッシュはすぐにゴミ箱に捨てましょう。

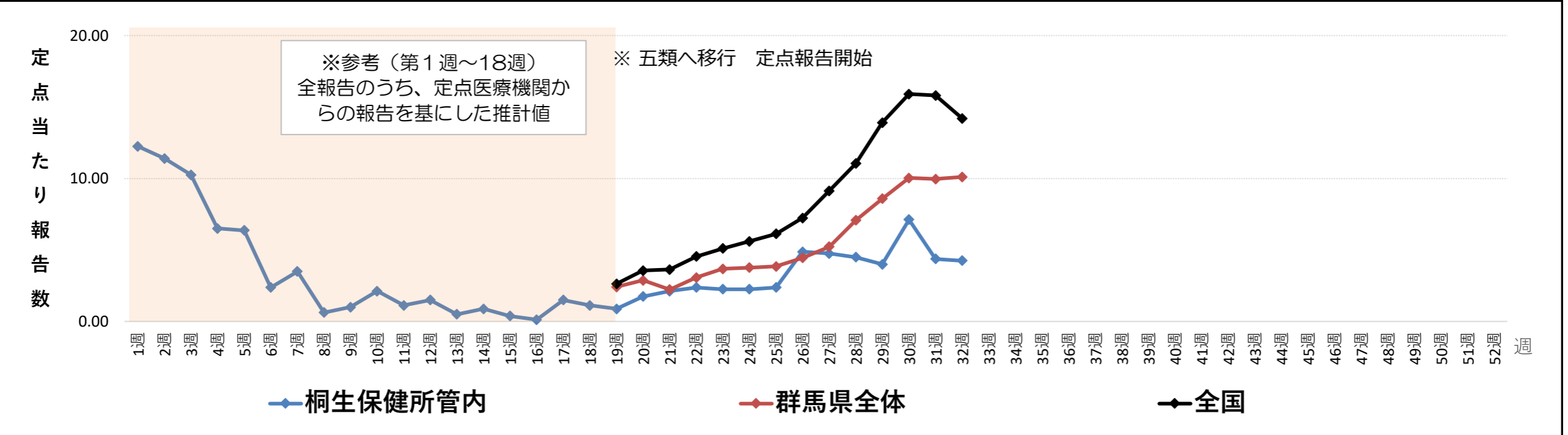
#### ③上着の内側や袖で覆う。



### 【注目疾患】

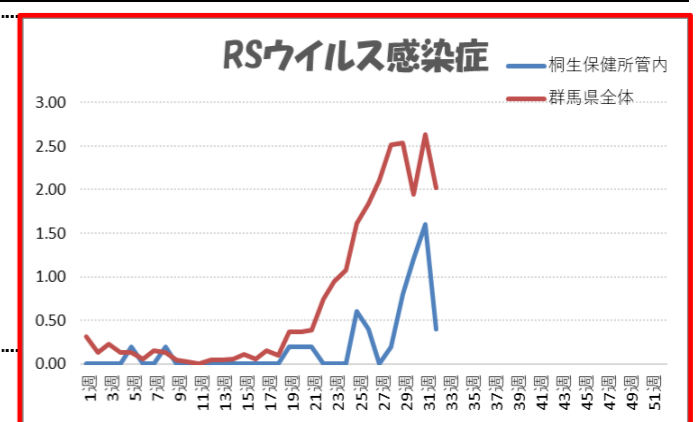
#### ◎新型コロナウイルス感染症

全国水準を下回っており、31～32週は感染者数が横ばいとなっていますが、お盆期間中は休診の医療機関も多く、見かけ上少なくなっている可能性があります。咳やくしゃみが出る際には、マスクを着用するなど咳エチケットを行いましょう。



#### ◎その他感染症：

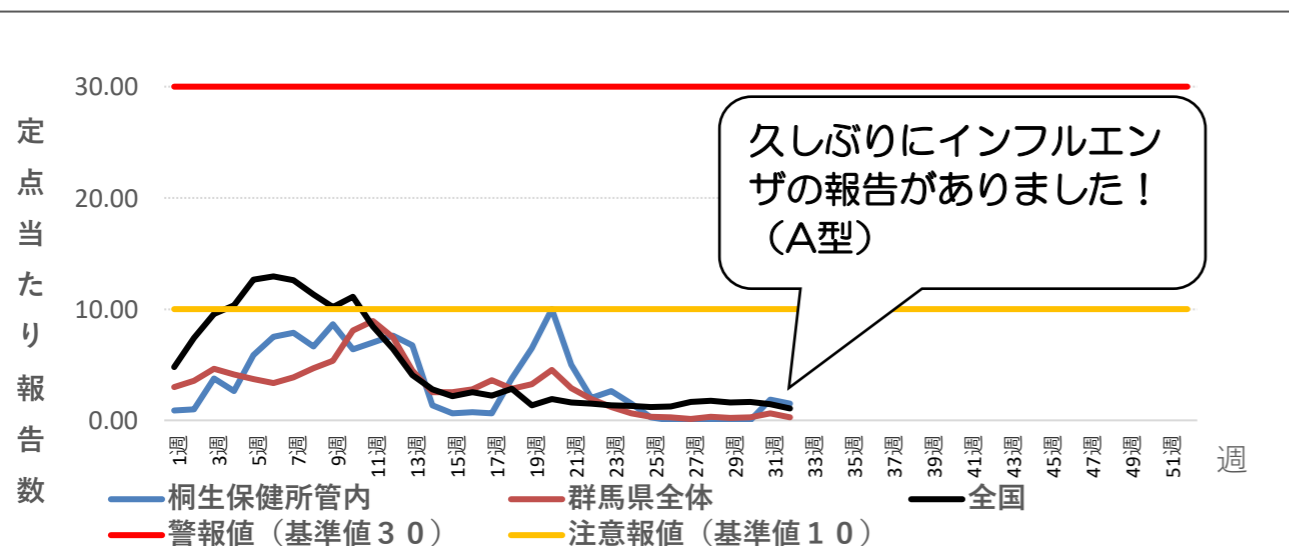
- **ヘルパンギーナの報告数が減少し、警報解除**となりました。
- **RSウイルス感染症の報告が管内、県内ともに増加**しています。⇒ 重症化した場合は、肺炎や細気管支炎を引き起こすので気をつけましょう。咳や鼻水などの症状があるときにはマスクを着用し、流水と石けんで手指衛生を保ちましょう。



### 【管内の主な感染症発生動向】

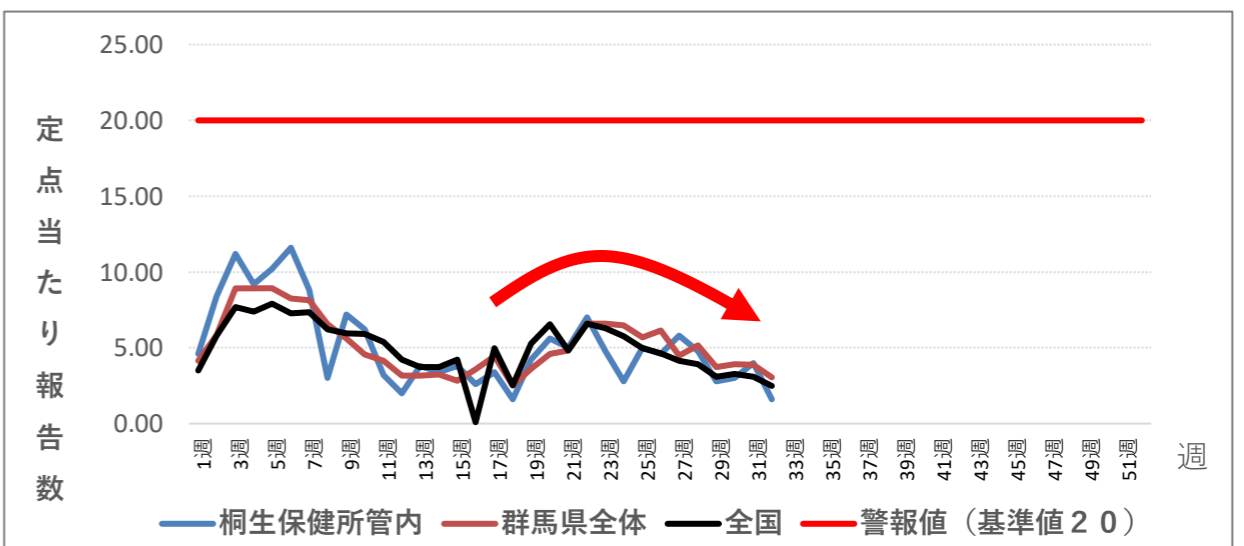
#### ◎インフルエンザ：

桐生保健所管内では、31～32週に定点からインフルエンザ報告がありました。  
 定点当たり報告数：31週「1.88」、32週「1.50」



#### ◎感染性胃腸炎：

報告が継続しています。汚染された手・食品・水などを通じて口から感染するので、ふん便や嘔吐物进行处理するときは、使い捨て手袋を着用し慎重に行いましょう。



※ 感染症法に基づき実施されている感染症発生動向調査(群馬県)のデータを元に集計・作成しています

★ 毎月第1・第3月曜日発行

(問い合わせ先)  
 桐生保健福祉事務所 保健係  
 電話：0277-53-4131

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★  
 「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLもしくはQRコードからご確認ください。  
<https://www.pref.gunma.jp/page/3296.html>

